

にほんごきょうしつ らくご
日本語教室と落語

はんにしぐちまさる
4班 西口 勝さん (ボランティア)

いやあー、受けましたね！

がつついたち いちおかにほんごきょうしつしゅさい たなばた おこな おお ささ
7月1日、市岡日本語教室主催の「七夕まつり」行われました。大きな笹

き かいじょう た さんかしゃ おも ねが ごと か
の木が会場には立っていて、参加者が思いおもいに「願い事」を書いた

たんざく ぶたい うえ りゅうせいかい みな わがっき えん
短冊をつるしています。舞台の上では、隆勢会の皆さんによる和楽器の演

そう みんよう おど ひろう も あ かいじょう さんかしゃ ぶたい
奏、民謡、踊りが披露され盛り上がっています。会場からも参加者が舞台

あ いっしょ おど なん たの とき
に上がり一緒に踊りだす、何とも楽しいひと時となりました。

つぎ しゅつえんしゃ かつらにじょう らくごか にほんごきょうしつ
そして、次なる出演者は桂二乗という落語家さんです。日本語教室にな

おも ひと にほん げいのう し
ぜ？と思った人がいたかもしれませんが、日本の芸能を知ってもら、そして、

でんとうげいのう ふ いみ おもしろ きかく おも
伝統芸能に触れていただくという意味でも面白い企画だったのでと思

ぶたい どうじょう かれ はじ はなし とき
舞台上に登場した彼はまず、これから始めるお話(ネタ)「時うどん」のなかの

た えん み こども
うどんを食べるシーンを演じて見せます。そして子供たちにもまねをするように

うなが おとな ぶたい あ た えん しどう
促し、大人までも舞台上から食べるシーンを演じるよう指導します。これ

らくご ことば つか げいのう みぶ てぶ まじ み ひと
は落語が言葉を使っただけの芸能ではなくて、身振り手振りを交えて見る人

ごかん うた げいのう かれ せつめい
の五感に訴える芸能だからだと彼は説明します。

かつらにじょう はなし はい かいじょう おお わ
桂二乗さんはお話(ネタ)に入り、会場を大いに沸かしてくれました。

ひと いま いちばんたの い きかく たんとう
ある人は、今までで一番楽しかった、とまで言ってくれました。企画を担当し

たものにとってこれほど嬉しいことはありません。来年もまた楽しい企画を考

えなくては、と思った次第です。

がいくご まな らくご なに そうかんかんけい かんが
ところで、外国語を学ぶことと落語には何か相関関係があるのかな、と考

こと
える事があります。

ことば じぶん いし あいて つた がいくじん にほんご
言葉は自分の意思を相手に伝えるために使います。外国人には日本語

つう こども くに ちが いっしょ あそ
が通じません。しかし、子供たちは国が違っても一緒に遊びます。どのように

いしそつう ふしぎ
意思疎通をしているのか不思議でした。

かいわ みぶ てぶ くわ あいて
そうなんです、会話は身振り手振りを加えながらおしゃべりするから、相手の

きもち
気持ちが伝わってくるから、

りかい がいくご べんきょう つか ぶんぼう
理解しあえるんです。外国語を勉強するときテキストを使って、文法や

かんようく まな かいわ できる ようになる 早道は、生の相手と向かい

あ はな いちばんだいじ おも いちおかにほんごきょうしつ
合って話すことが一番大事だと思います。市岡日本語教室ではまさにネイ

あいて にほんご おし まな
ティブスピーカーがお相手をして日本語を教えています。というより学びのお

てつた ほう ただ
手伝いをさせていたっている、という方が正しいかもしれません。これから

ゆた かんじょうひょうげん こころが にほんごきょうしつ かよ おも
も豊かな感情表現を心掛けて日本語教室に通いたいと思います。



たなばた かんそう
七夕のイベントの感想

はんに
1班 アルマルイ ヤーセルさん (サウジアラビア)

おおさかさきぎょうだいがくけいえいがくぶ
はじめまして、大阪産業大学経営学部のヤーセルと申します。サウジアラ

まい きょう いちおかにほんごきょうしつ たなばた い
ビアから参りました。今日は市岡日本語教室の七夕のイベントに行ってきた

にほん でんとうき おんがく き にほん でんとうき おど み
した。日本の伝統的な音楽を聞いたり、日本の伝統的な踊りを見たりとても

たの たくご なま み はじ よ
楽しかったです。また、落語を生で見たのは初めてだったので良かったです。

きょう いちおかにほんごきょうしつ たなばた いる まな みな
今日は、市岡日本語教室の七夕のイベントから色々なことを学んで皆に

かんしゃ
感謝しています。

はんに
1班 カン クアン ミン(CAN QUANG MINH)さん (ベトナム)

にほんごきょうしつ たなばた さんか よ
日本語教室の七夕まつりに参加してとても良かったです。

たなばた にほん でんとうき まつ
七夕は日本の伝統的なお祭りです。

ささ えだ み たんざく ねが ごと か み
笹の枝を見ると短冊に願い事を書いてあるのを見ました。

ベトナムでも同じ様なお祭りがありますがコロナの影響でお祭りがへりまし
た。

今回の参加者は日本語教室の生徒とボランティアの人達でした。

とても楽しくフレンドリーな雰囲気でした。

私はベトナムの音楽を横笛で演奏しました。

最初はとても緊張しましたが

演奏が終わり皆さんが拍手して

くれてとても嬉しかったです。

今後この様な催しに参加したいです。

今回は良い経験をさせてくれた

日本語教室に感謝します。



1班 甘さん(香港)

初めて七夕のイベントに参加した。これは特別な体験だと思います。七夕と

は7月7日の行事です。この夜、天の川の両側にある牽牛(けんぎゅう)星、

織女(しよじよ)星が年に一度会うということです。心に一番深い印象として

残っているのは落語の話です。桂二乗さんは経験を重ねていて、私にと

って素晴らしいパフォーマンスだと思います。例えば手でうどんを食べる、すす

る仕草です。

我が再生のとき 七夕まつりで新たなる未来 をつくりたい

1班 五味 久美さん (ボランティア)

参加者全員のこのころにくっきりこのころ、素晴らしい七夕まつりでした。まさに

経験に裏打ちされた付維禎くん(ニゼンちゃん)の名司会者ぶりに感動い

ました。笹に吊られた短冊に書いた願い事の紹介が次々にあって、常

に参加者への心づかいや言葉かけには彼の度量の深さを感じました。

会場全体をいつもやさしく包み込んでくれました。

1. 民謡サークル「隆勢会」の凄さ！！

☆江戸時代、大阪と京都を結ぶ淀川には、

一日に何百隻もの三十石船が行き来していた。

その「船頭のうた」。尺八の音の響きと声量に

圧倒されるばかりでした。

☆島根県安来の「ドジョウすくい」をうたいながら、

ユーモアたっぷりに踊るそのパワーよ！！



☆みんなで歌おう「花」では、ステキな若き中国の女性たちによる中国語で

の「花」の合唱や舞もあってほんとうに良かったです。

そして圧巻は沖縄のおどり「カチャーシー」です。会場全体を熱気の渦に巻

き込んでくれたのです。互いを見合いながら、仲間と共に、思いっきり、たの

しく、カチャーシーを踊りました。これぞ七夕まつりのおどりや！！と思いま

した。とてもとても良かったです。

2. みんなの心を掴む芸の凄さよ！！

今も熱熱のうどんをすすり上げる音が鮮明にひびいてきます。苦節19年、

落語家 桂二乗さんの「時うどん」の落語をきけて、ほんとうに良かったです。

……初めて舞台に出た子どもたちに、いろいろ声がけされていた

人情味溢るる二乗さん。うどん鉢を手にして汁を飲み干す中国の王さんの

演技を観るワクワクドキドキ感！！ぜひぜひ来年度の七夕まつりでも桂

二乗さんに落語を上演していただきたいです。

最後になりましたが、市岡日本語教室の七夕イベント成功のために、ご

尽力くださった仲間の方々に心から感謝いたします。そして1996年設立時

より催されてきた七夕まつりをより新たな発想と実践で継続していきましょう。

お知らせ

学習者さん、ボランティア募集中！！

日時：毎週金曜日の夜 7時～8時半

場所：港区民センター2階(近隣センターの場合もあり)

コロナウイルス感染予防のため、会場や日時を変更する
場合があります。

詳しくはホームページをご確認ください。